



エナジー宇宙(ソラ)の 取組

～カーボン・オフセットガス等の最適なエネルギー
転換を用いたゼロカーボンシティに向けて

Energy
Sola
エナジー宇宙



会社概要



[会社概要]

株式会社エナジー宇宙
(英語名 : Energy Sola Platforms Co., Ltd.)

設立年月日

2024年(令和6年)1月1日

代表者

代表取締役社長執行役員 吉田 恵一

資本金

4億5,000万円

従業員数

381名 ※2024年4月1日時点

本社所在地

〒151-0053 東京都渋谷区代々木4丁目31番8号

主な事業

LPガス、都市ガス、電力の調達

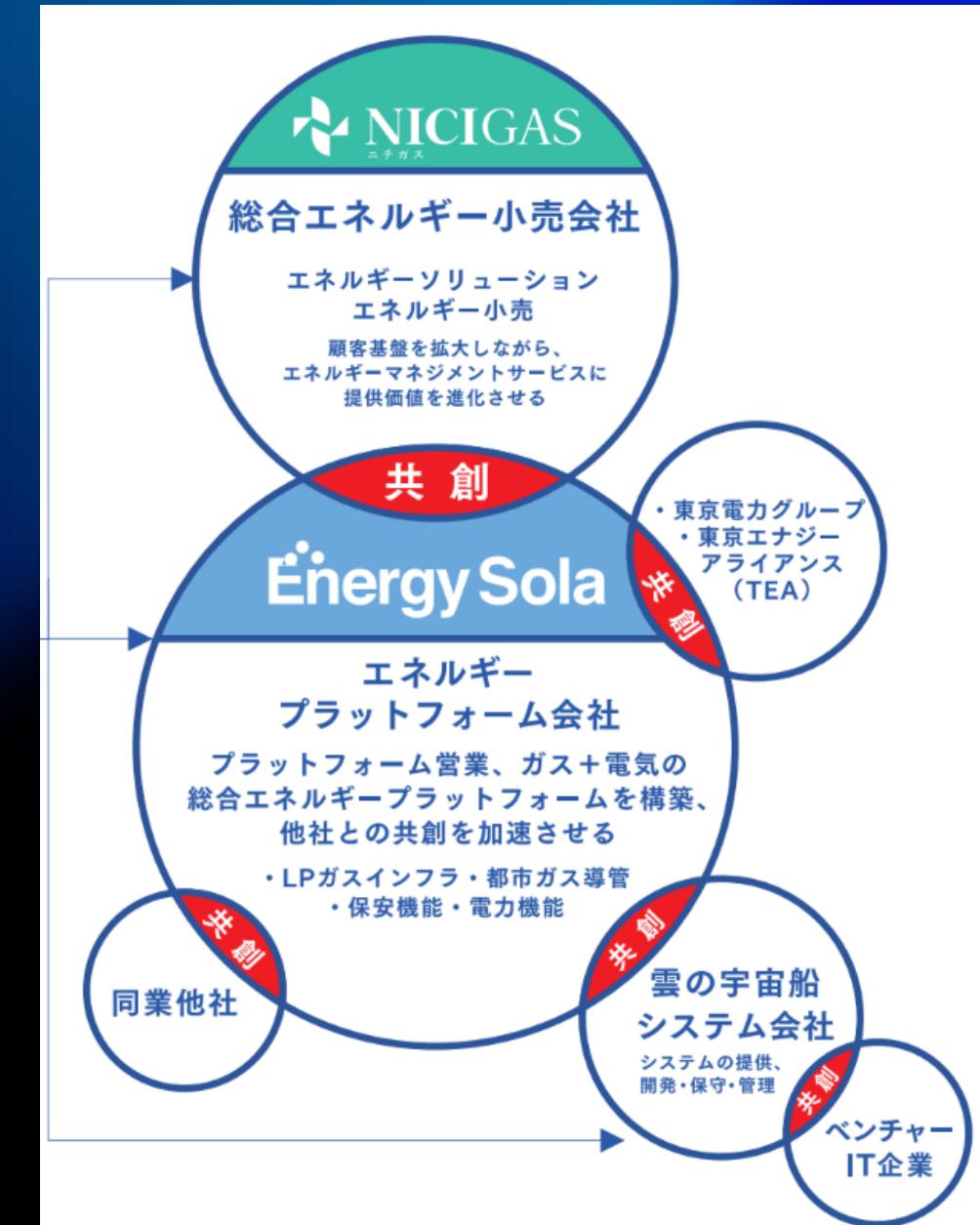
LPガスインフラ事業（充填・デポステーション運営・保安）

都市ガス導管事業

エネルギー プラットフォーム事業

エネルギー ソリューション事業

URL : <https://www.energysola.co.jp/>

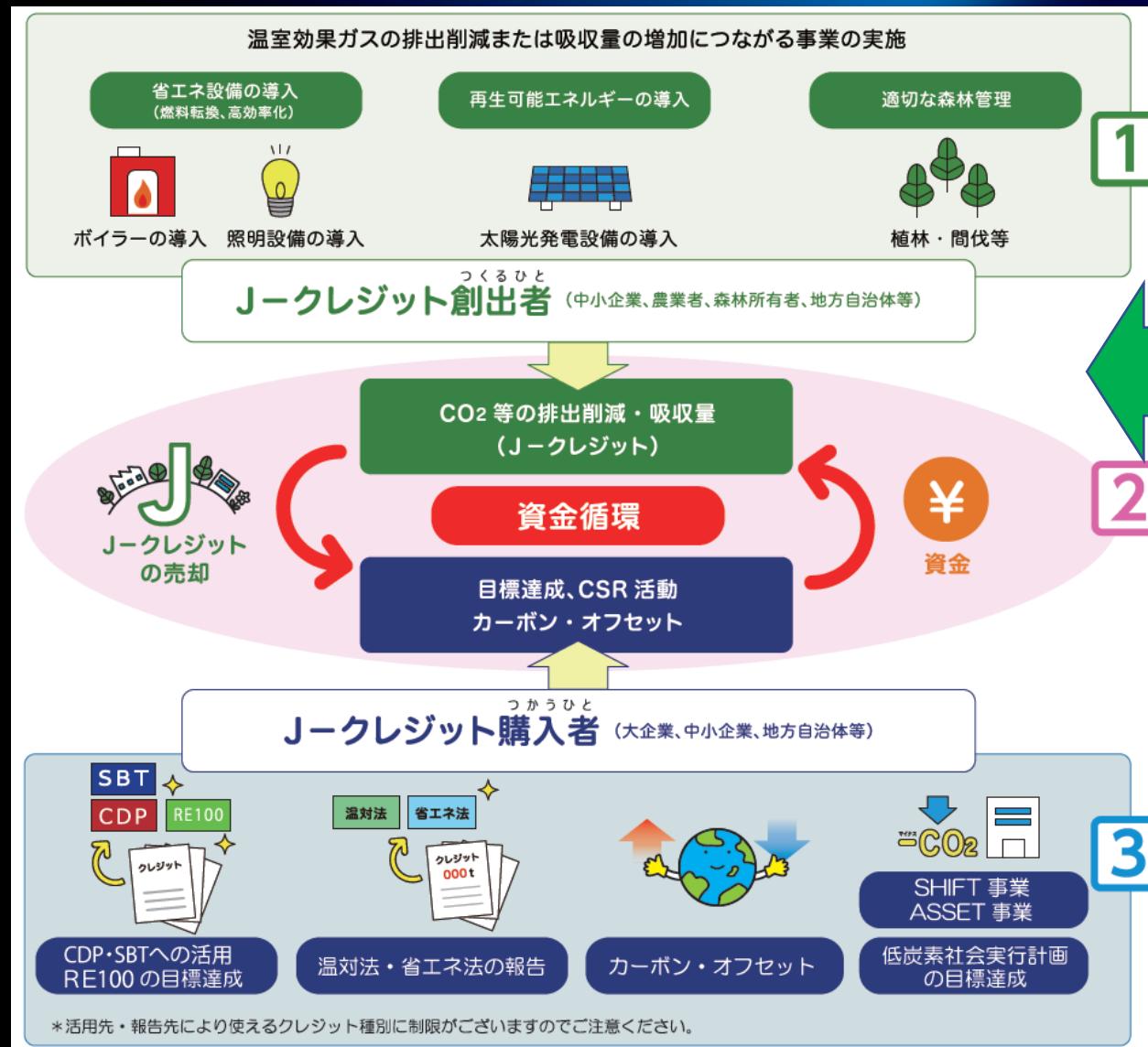


カーボンオフセットガス及び電力非化石証書

Energy Sola

→小売事業者に卸販売

ガス（Jクレジットによるオフセット）



電気（非化石証書付）



エナジー宇宙提案によるお客さま1件あたりのCO₂排出量削減



地域と一体、災害に強くエネルギーや暮らしに優しい

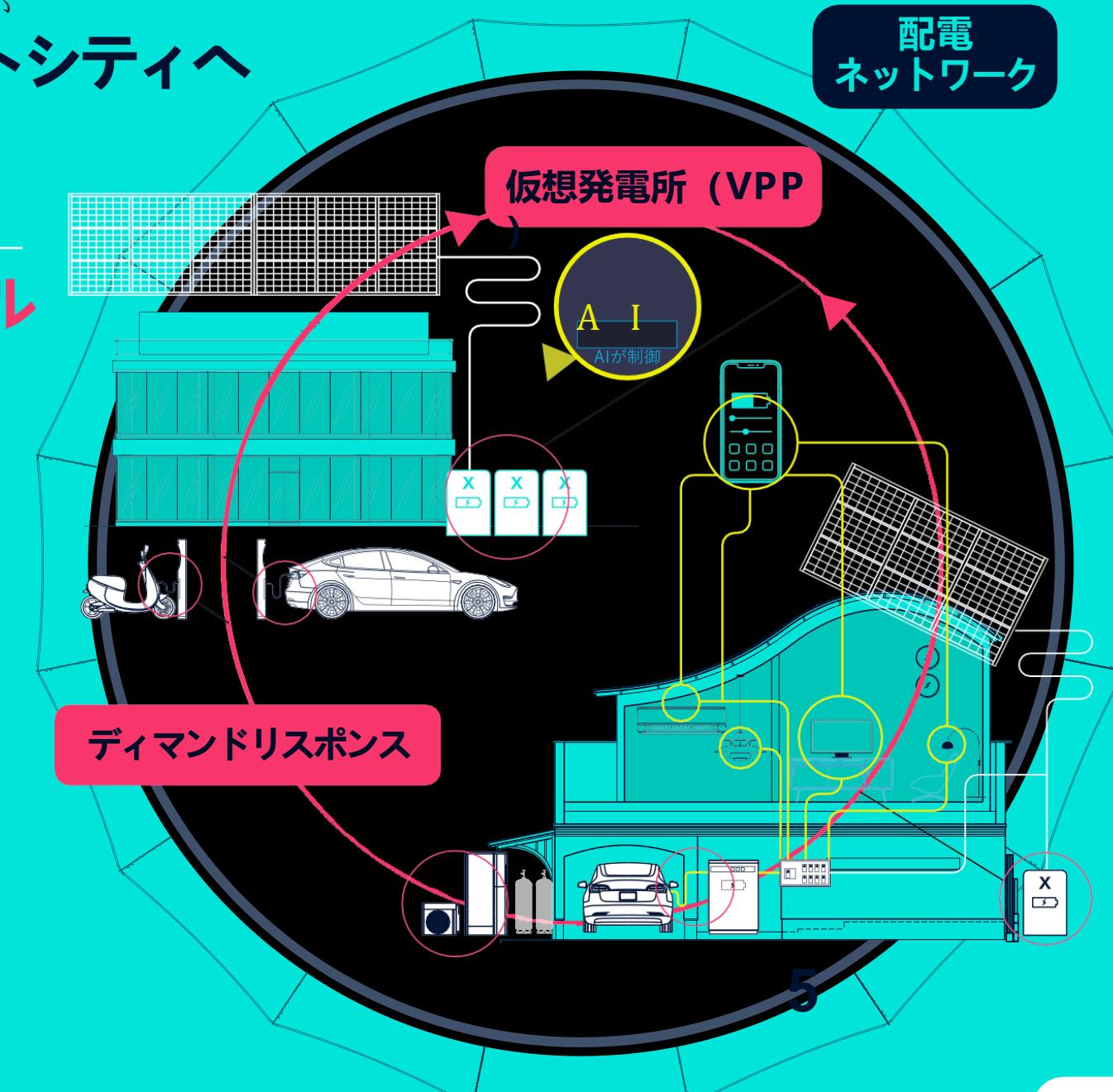
スマートホームからスマートシティへ

ディマンドリスpons

配電網全体のコントロール

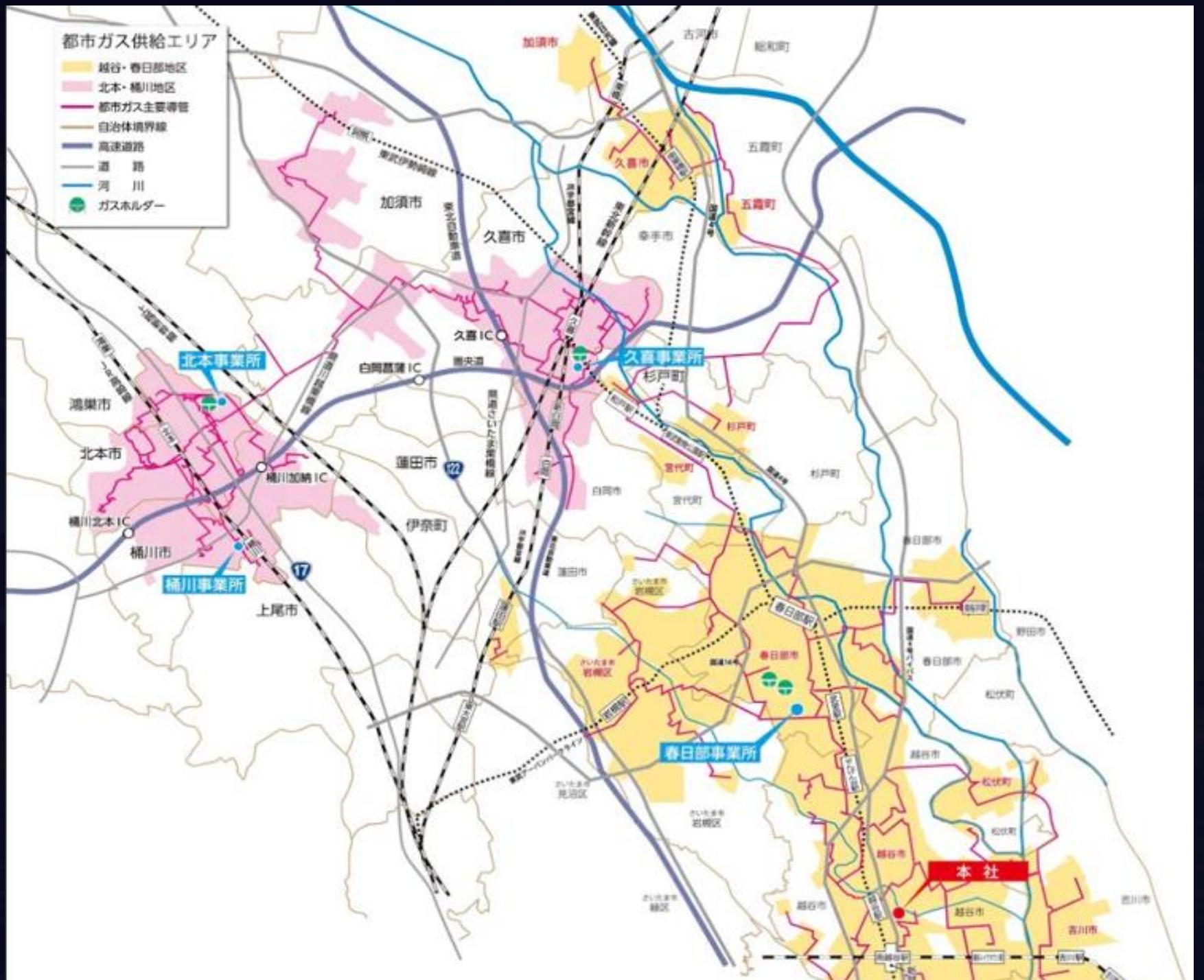
電力需給を遠隔制御

- 逼迫時**
 - ・EVや蓄電池からの放電、家電の出力制御
- 緩和時**
 - ・貯湯・蓄電の実施
 - ・外部需給逼迫時に売電



春日部市 都市ガスパイプライン

Energy Sola



耐震性に強いガス管へ入替

春日部市内の本支管
約650kmに対し99.9%が
耐震性に強いガス管に入替
完了しています。



LPガスオペレーションの仕組みを他社に提供、「LPG託送」事業を開始

- 自社向けに開発した効率的オペレーション(CO2排出従来比50%削減)を他事業者様と共同利用
- 他事業用社様はLPG託送を利用することで、CO2排出とともに充填・配送等のオペレーションコストを削減



LPG託送で業界全体のCO₂排出量を半減

Energy Sola

高効率なオペレーションで、従来比でCO₂排出量を半減する。
このオペレーションを他社に提供してLPG託送で業界全体のCO₂排出量
を半減する。

<1件あたり年間CO₂排出量>

従来の
ボンベ配達
約12kg(想定)

約50%減

LPG託送を利用
することにより、

エナジー宇宙の
ボンベ配達
6.4kg

LPG託送
利用前

LPG託送
利用後

※CO₂削減、プラットフォーム収益、
新配送システムにより3Eを同時達成

他のLP
会社

他のLP
会社

他のLP
会社



共同利用

CO₂排出▲50%

予測配送から実績配送へ

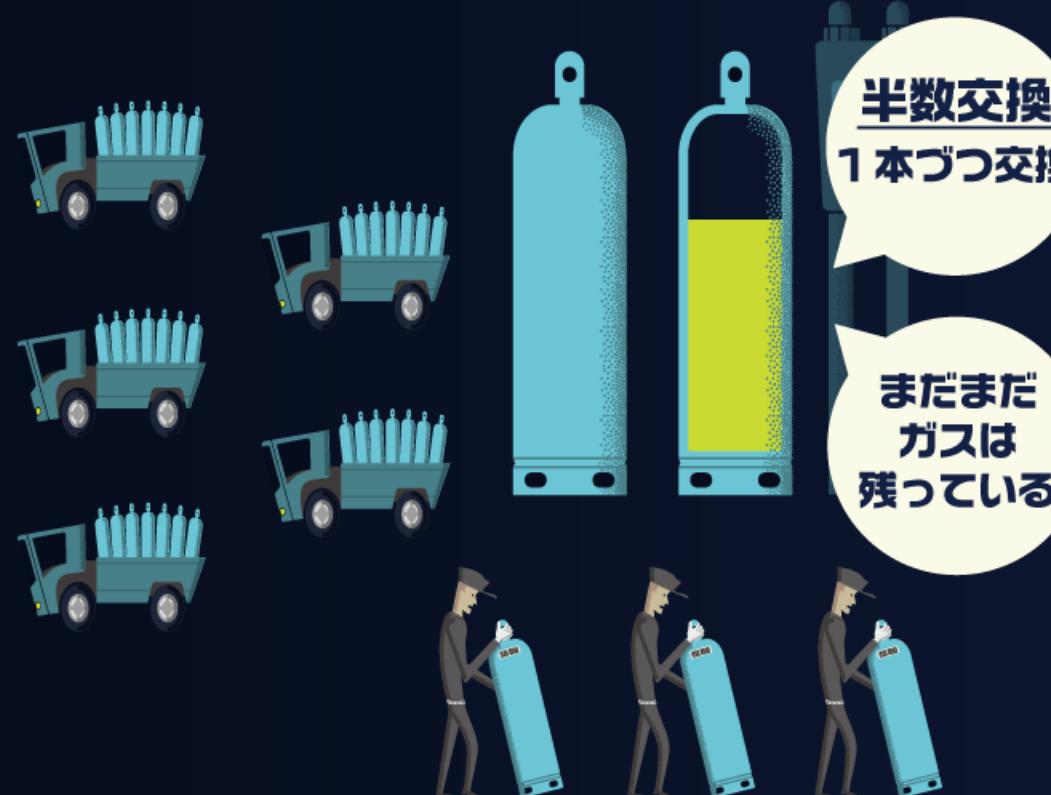
Energy Sola

これまでの LPG 物流業界での常識は、月 1 回の検針値からガス使用量を予測し、ガスボンベを交換していた。月 1 回の精緻化された検針データを「スペース蛍」から取得することで、極限までガスを使用し、交換回数を減らすことができる。

今までの無駄が多い配送

消費側と予備側に分けて交換

予測配送のため、使用量に関係なく交換に向かうため、人員が必要になり、かつ無駄な時間を費やす。



1時間に1回の精緻な消費データにより、ガスを極限まで使用できる



現在の効率的な配送

極限までガスボンベの交換タイミングを減らす

実績値による配送のため、必要なボンベを配送。人員も必要最低限でよく、時間を効果的に利用できる。



災害時に強い ゼロカーボンシティの実現

- ◆省エネ機器の普及促進、脱炭素型まちづくりに向けたカーボン・オフセットガス等の最適なエネルギー転換
- ◆ガスマーターのスマートメーター化を用いたエネルギーの高効率利用（見える化等）に関するサービス提供の検討

